

包括型脳科学研究推進支援ネットワーク 夏のワークショップ

会場：ホテルさっぽろ芸文館
会期：平成22年7月27日(火)～30日(金)

包括脳ネットワークは平成22年度から動き出した、新学術領域研究の枠組みを利用した脳科学研究推進のための新しい試みです。

脳科学に関する先端研究や融合研究を推進し、研究者ネットワークの発展を支援するためのイベントが多数企画されています。夏の札幌に集い、新しい研究のアイデアや共同研究のきっかけを掴みましょう。特に大学院生・ポスドクの参加を期待します。

<主なイベント内容>

- プレナリーレクチャー 「神経回路の情報処理と制御」
中西重忠 (大阪バイオサイエンス研究所)
- 脳科学の将来と新分野創成センター オーガナイザー：宮下保司 (東京大学)
講演者：勝木元也 (新分野創成センター)、柳田敏雄 (新分野創成センター・大阪大学)
- 「脳と心のメカニズム 第11回 夏のワークショップ」 "Perception and Action"
Speakers: Marc Sommer (Duke University), Konrad Körding (Northwestern University),
田中真樹 (北海道大学), 岡本 仁 (理化学研究所), 伊藤 啓 (東京大学)
- 包括脳ネットワークによる研究支援内容の説明会
ブレインバンク、トランスジェニック動物作製、マウス行動解析など、脳科学研究に役立つ多くの支援活動が開始されます。詳しい支援内容は包括脳ネットワークHPに掲載されています。
- 分子・神経回路科学関連ワークショップ 「シナプスとスパインを作る遺伝子」
遺伝子・分子の立場からの若手教育シンポジウム (オーガナイザー：平井宏和・群馬大学)
- 病態脳科学関連ワークショップ 「脳疾患研究の新しい潮流」
(オーガナイザー：岡澤 均・東京医科歯科大学)

【上記の企画以外にも、下記のイベントが開催されます。どのイベントも登録した方は自由参加できるオープン形式です。】

- 新学術領域研究班会議
「学際的研究による顔認知メカニズムの解明」(柿木隆介 代表)
「ヘテロ複雑システムによるコミュニケーション理解のための神経機構の解明」(津田一郎 代表)
- 脳科学研究戦略推進プログラム分科会
- 脳神経科学のキャリアパスを考える会
- JSTさきがけ研究 脳関連領域研究報告会
- 若手参加型分野別将来構想討議会

また、夏のワークショップではポスター発表の機会を設け、特に若手研究者の参加を推奨します。若手研究者のポスター発表に対しては「包括脳ネットワーク優秀若手賞」を設けて優れた研究に対する表彰を行います。

<問い合わせ先> 包括型脳科学研究推進支援ネットワーク事務局 ホームページ：<http://www.hokatsu-nou.nips.ac.jp/>
担当：高田昌彦/京大 霊長研 takada@pri.kyoto-u.ac.jp 岡部繁男/東大 okabe@m.u-tokyo.ac.jp

主催：文部科学省 (包括型脳科学研究推進支援ネットワーク)

共催：文部科学省 (脳科学研究戦略推進プログラム・新学術領域研究)・科学技術振興機構さきがけ、CREST
脳と心のメカニズム・日本神経科学学会・日本神経化学学会・日本神経回路学会
自然科学研究機構新分野創成センター・玉川大学グローバルCOE

